

2019年7月からの連載  
「人生100年時代に向けて  
のキャリア開発」は今回が最  
後です。合計25回、日本産業  
カウンセラー協会中部支部の  
12人の会員による執筆記事を  
お読みいただきました。ありが

## ナビゲーター

とごうございました。これは、  
2018年9月から合計23回  
にわたって連載させていただ  
きました「メンタル不調にな  
らないために」の続編でした。  
「メンタル不調」になると  
職場内の人間関係やコミュニ

# 人生100年時代に向けた キャリア開発

その考え方と方法

◇ 25 ◇

ケーションに支障をきたし、  
仕事がうまくできないという  
「キャリアの問題」が発生し  
ます。一方、自己の興味や能  
力と仕事が合わない、昇進が  
遅れているなどという「キャ  
リアの問題」が「メンタル不  
調」を招くという相互作用が  
あります。そのため、メンタ  
ル・キャリアそれぞれに焦点  
をあてて、産業カウンセラー  
協会の知見と、会員である産  
業カウンセラー、キャリアコ

## キャリアコンサルタントの将来

ンサルタント有資格者の考え  
方や経験に基づく情報を、読  
者の皆様に提供させていただ  
きました。

キャリアコンサルタントに  
ついては2016年4月に国  
家資格となり、厚生労働省は  
2024年度末までに、現在  
の有資格者4万7千人を10万  
人にするという「キャリアコ  
ンサルタント10万人養成計  
画」を掲げています。  
そしてキャリアコンサルタ

# 生きがいと働きがい 目標に

ントの活躍する場として、学  
校、ハローワーク、人材関連  
企業などがありますが、一般  
の企業を相対的に大きく取り  
上げ、「セルフ・キャリアアドッ  
ク」の推進を企業並びにキャ  
リアコンサルタントに期待し  
ています。そのためにはキャ  
リアコンサルタントの数だけ  
ではなく、質の向上のためキ  
ャリアコンサルタントに対し  
て5年間に30時間の「更新講  
習」受講を義務付けています。

キャリアコンサルタントは  
キャリアカウンセリングなど  
により、主として「キャリアの  
問題」で悩み転機にある人々  
と対峙しますが、その原因が  
組織の中の要因であるときに  
は組織、広い意味で言えば個  
人を取り巻く環境にも働きか  
けます。それを実践すること  
により相談者以外の多くの働  
く人にとつてもより好ましい  
環境づくりにも貢献します。  
キャリアコンサルタントの使  
命が「社会正義（ソーシヤル  
・ジャスティス）の実現」であ  
ると言われている所以です。  
キャリアコンサルタント

は、産業カウンセラーと同様  
「他人の一生を左右する」仕  
事です。そして相談者が相談  
を終えて元気になり、目標を  
見つけ着実に目標に近づくと  
うになることは、キャリアコ  
ンサルタントにとつて「働き  
がい」であり、人や社会に貢  
献するという意味で「生きが  
い」になります。  
【一般社団法人日本産業力  
ウンセラー協会中部支部会  
員、国家資格キャリアコンサ  
ルタント、産業カウンセラー、  
社会保険労務士、中小企業診  
断士 杉本 和夫】  
(おわり)

